

登録コード	SG131304	開講年度	2026					
授業題目	社会体験実習				担当教員	吉田 孝紀		
英文授業名	Internship				副担当			
単位数	1	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学年	3年
講義室				授業形態	実習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】		
(2)授業で学べる「テーマ」	防災減災、キャリア							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	企業毎に提示された実習プログラムを選択し、そのプログラムに則って実習・研修を行う。内容や時期については、受け入れ先企業との相談によって決定する。実地研修に先立ってガイダンスを行い、研修に対する心構えや評価方法について周知を計る。実地研修後はインターンシップ実習レポートの提出とインターンシップ報告会での口頭発表を課す。インターンシップ受入れ企業には、実習中の態度や成果、総合評価を記した評価レポートの作成を依頼する。							
(5)授業のキーワード	環境基礎力、環境実践力、問題発見・解決能力							
(6)授業計画	1.ガイダンス 2.インターンシップの実施 3.インターンシップ報告会【コロキウムⅡの授業中にて】 以上の3つに参加することが必要である。 ※インターンシップ受け入れ先企業は、地球学コースが指定したものに限る。 ※授業アンケート実施を実施する。実施時期は相談。							
(7)成績評価の方法	ガイダンスへの出席状況、インターンシップ報告会での発表内容、インターンシップ実習レポート、インターンシップ受け入れ企業からの評価レポートを総合して評価する。							
(8)成績評価の基準	ガイダンス、実習、報告会での達成度から判断し、S:90%以上、A:80%以上90%以下、B:70%以上80%以下、C:60%以上70%以下とする。							
(9)事前事後学習の内容	eAlpsにおいて告知する。							
(10)履修上の注意	インターンシップ受け入れ先企業との調整が必要なため、履修希望者はあらかじめ吉田まで相談のこと。 また、インターンシップに自分自身で取り組み、単位を必要としない場合は、この実習を受講する必要はない。 実習中の交通費・宿泊費・食事代は原則的に自己負担。実習希望者が多人数に及ぶ場合は、真摯な学生をのみを選抜する。実習時には学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険への加入を確認すること。							
(11)質問、相談への対応	オフィスアワーは月曜日の午後1～3時、理学部C棟の吉田研究室へ。 メールでの質問も受け付ける（kxyoshid@shinshu-u.ac.jp）。							
【教科書】	なし							
【参考書】	「土木地質達人の知恵」 オーム社							